

本県における犬猫の重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の 発生に伴う注意喚起について

本県では、今年 4 月から県内における犬や猫における SFTS ウイルスの感染状況を把握するため、（公社）石川県獣医師会と協力して調査を実施しております。

今般、動物病院から SFTS の疑いのある犬や猫の検査依頼を受けて、県保健環境センターにおいて検査をしたところ、下記のとおり 2 例目となる SFTS ウイルス遺伝子陽性が確認されました。

なお、1 例目については既にホームページで掲載しておりましたが参考として並記しております。

SFTS は、マダニから動物に感染するほか、SFTS に感染した動物から人への感染も確認されておりますので、飼い主の方はペットがマダニに刺されないため、そしてペットから人に感染しないよう対策を行ってください。

記

発生の概要

	事例 2	事例 1（参考）
地域	金沢市保健所管轄内	石川中央保健所管轄内
動物種	猫	猫
飼育環境	室内及び室外	室内及び室外
発症日	9 月 2 5 日	6 月 1 3 日
検体採取日	9 月 2 9 日	6 月 1 4 日
検出日	9 月 3 0 日	6 月 1 7 日

※飼い主のプライバシーには十分な配慮をお願いします。

（参考）

石川県ホームページ「マダニによる感染症（SFTS）について

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/yakuji/doubutsu/madani.html>

